年間授業計画 新様式例

高等学校 令和7年度（１学年用） 教科 芸術 科目 書道Ⅰ

教 科： 芸術　　科 目： 書道Ⅰ　　単位数： 2 単位

対象学年組：第 １ 学年 １ 組～ ８ 組

使用教科書： １『書道Ⅰ』 東京書籍 （２｜東書｜書Ⅰ７０１）、『硬筆レッスン帳』教育図書 ）

教科 芸術 の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】芸術に関する各科目の特質を理解すると共に、意図に基づいて表現するための知識や技術を身に付けるよう

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさやや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育み、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造する態度を養い、豊かな情操を培う。

科目 書道Ⅰ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
小中学校国語科書写を基礎として書写能力の向上を図り、鑑賞能力や伝統文化への理解を深める。更に書表現の方法や形式、多様性について理解し、基礎的な技能を身に付けるようにする。	書に親しみ、幅広い学習活動を通して、自ら思考・判断することで、書の伝統と文化の意味や価値を考え、書美の味わいを感受できるようにする。	書に親しみ、幅広い学習活動を通して、主体的・継続的に学びに向かう姿勢を養い、生涯にわたり書を愛好する心情を育てる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現 漢仮	表現 漢	表現 仮	鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	単元…概説と導入 【知識及び技能】 用具用材の使用法を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 適切な執筆法や用具を選択している。 【学びに向かう力、人間性等】	・中学校書写の復習と確認。 ・用具・用材の使用法。 ・漢字の成立と変遷。 ・古典の学習法と拓本。	○	○		○	【知識及び技能】 ・用具用材の名称と使い方を理解している。 ・筆を正しい執筆法で持っている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・紙のサイズを判断して紙を折り、適切な大きさで書くことが出来る。 ・文字を整えて書けるように工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】	○	○	○	5
	単元…漢字の書・楷書の導入 【知識及び技能】 臨書の意義を理解し、実践できる。漢字の変遷を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 落款を正しく理解し書ける。 【学びに向かう力、人間性等】 臨書をもとに氏名の筆書きにも挑	・古典の中にみられる基本点画を練習。 ・形臨、背臨、意臨。 ・範書を参考に氏名を書く。	○	○		○	【知識及び技能】 ・基本点画（起筆）を正しく書いている。 ・基本点画（収筆）を正しく書いている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・紙のサイズを判断して紙を折り、適切な大きさで書くことが出来る。 ・形臨、背臨、意臨を区別している。 【学びに向かう力、人間性等】	○	○	○	3
	単元…楷書・『九成宮醴泉銘』 【知識及び技能】 楷書の古典を正確に臨書し、その背景を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 楷書の古典を比較し、その特性を理解して表現、臨書している。 【学びに向かう力、人間性等】	・基本点画の練習と復習。 ・半紙の折り方など（2，4，6字書き用）。 ・『九成宮醴泉銘』と背勢。 ・欧陽詢と『補江総白猿伝』。		○		○	【知識及び技能】 ・基本点画（起筆）を正しく書いている。 ・基本点画（収筆）を正しく書いている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・背勢を理解し、適切に表現している。 ・分間布白を理解し、適切に表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・用具を正しく準備している。	○	○	○	3
	単元…楷書・『孔子廟堂碑』 【知識及び技能】 楷書の古典を正確に臨書し、その背景を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 楷書の古典を比較し、その特性を理解して表現、臨書している。 【学びに向かう力、人間性等】	・基本点画の練習と復習。 ・半紙の折り方など（2，4，6字書き用）。 ・『孔子廟堂碑』と向勢。 ・虞世南と「天下の孤本」（拓本）。		○		○	【知識及び技能】 ・基本点画（起筆）を正しく書いている。 ・基本点画（収筆）を正しく書いている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・向勢を理解し、適切に表現している。 ・文字の左右の大きさの違いや相密を理解し、適切に表現している。 【学びに向かう力、人間性等】	○	○	○	3
	単元…楷書・『雁塔聖教序』 【知識及び技能】 楷書の古典を正確に臨書し、その背景を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 楷書の古典を比較し、その特性を理解して表現、臨書している。 【学びに向かう力、人間性等】	・基本点画の練習と復習。 ・半紙の折り方など（2，4，6字書き用）。 ・『雁塔聖教序』と俯仰法。 ・褚遂良と玄奘三蔵法師。		○		○	【知識及び技能】 ・俯仰法の起筆を書き分けられている。 ・抑揚のある軽快な筆使いができる。 【思考力、判断力、表現力等】・藏鋒と露鋒が区別できる。・余白の美を表現しようとしている。 【学びに向かう力、人間性等】・実技のための準備をして授業に臨んでいる。・古典の背景を理解しよう	○	○	○	3
	単元…楷書・『自書告身』 【知識及び技能】 楷書の古典を正確に臨書し、その背景を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 楷書の古典を比較し、その特性を理解して表現、臨書している。 【学びに向かう力、人間性等】	・基本点画の練習と復習。 ・半紙の折り方など（2，4，6字書き用）。 ・『自書告身』の顔法と明朝体。 ・顔真卿と安史の乱。 ・明の大船団派遣と世界四大発明。 ・マルコポーロのみた「万安橋記」		○		○	【知識及び技能】 ・蚕頭燕尾の「はね」を正しく書ける。 ・蚕頭燕尾の「右払い」を正しく書ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・横画を細く縦画が太い力強い表現をしている。 ・抑揚の差が激しい文字をバランス良く半紙に表現できる。	○	○	○	3
	単元…楷書・『干禄造像記』 【知識及び技能】 楷書の古典を正確に臨書し、その背景を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 楷書の古典を比較し、その特性を理解して表現、臨書している。 【学びに向かう力、人間性等】	・基本点画の練習と復習。 ・半紙の折り方など（2，4，6字書き用）。 ・『干禄造像記』と方勢。 ・方勢と円勢。 ・側筆と直筆。 ・『鄭羲下碑』と円勢。		○		○	【知識及び技能】 ・方筆を理解し、直線的で右上がりに書ける。 ・方筆を理解し、多彩な点画を書ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・方勢と円勢の違いを理解し、表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・用具を正しく準備している。	○	○	○	3
	単元…文化祭作品の創作活動。 【知識及び技能】 これまで学んだ臨書作品をもとに創作作品を完成させることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 古典に立脚した作品でありながら、自身の個性を表現しようとして	・これまでに習得した臨書の復習。。 ・半紙以外の寸法の紙を用いた作品制作。 ・縦千などを含めた多様な表現。 ・常用漢字、旧字体、書写体、異体字などの適切な使い分け。		○		○	【知識及び技能】 ・古典臨書によって培った表現を実践的に使用できる。 ・創作をする上での文字的知識を持っている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・創作に向いた題材を判断・選択できている。・用具用材を効果的に使用することがで	○	○	○	3
2学期	単元…漢字の書、行書への導入 【知識及び技能】 行書の成り立ちを理解し、古典を正確に臨書することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 行書の特徴を理解して、判読し正確に表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】	・行書の基本点画練習。 ・半紙２文字書きによる古典臨書。 ・範書を参考に行書の氏名練習。		○		○	【知識及び技能】 ・行書の特徴を理解している ・点画を連続させて書いたり、曲線的に書くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・筆順が変わることを理解している。 ・点画が変化したり、省略されたりすることを理解している。	○	○	○	7
	単元…行書・蘭亭序 【知識及び技能】 行書の成り立ちを理解し、古典を正確に臨書することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 行書の特徴を理解して、判読し正確に表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】	・行書の基本点画練習。 ・『蘭亭序』の臨書。 ・半紙６字書きでの臨書。 ・補助教材の使用（拡大手本蘭亭序）		○		○	【知識及び技能】 ・行書で半紙に６文字書きができる。 ・点画を連続させて書いたり、曲線的に書くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・筆順が変わることを理解している。 ・点画が変化したり、省略されたりすることを理解している。	○	○	○	7
	単元…篆刻 【知識及び技能】 正しい篆刻の意義を学び自身の名前を刻することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 篆書の特徴を理解し自身の名前を工夫して印面に表現することができる。	・篆書の古典を鑑賞し姓名印を刻る。 ・篆書用具の適切な使用法とその効果を学び理解出来る。 ・鑑賞補助のため、一人一台の端末を活用し、手順を動画で確認する。		○		○	【知識及び技能】 ・筆圧の変化で線に抑揚を付けることができ。 ・空間をゆったりと空けて円を描くように運筆できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・向勢を理解して表現をできる。 ・藏鋒を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】	○	○	○	7
	単元…行書・風信帖 【知識及び技能】 行書の成り立ちを理解し、古典を正確に臨書することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 行書の特徴を理解して、判読し正確に表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】	・行書の基本点画練習。 ・半紙４字書きでの形臨。 ・三筆と三蘇について。 ・「展覧会出品」まとめ		○		○	【知識及び技能】 ・印面の布字および刻字の用刀法が正しくできている。 ・印泥などの用具を正しく使うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・篆刻刀の角度や持ち方により、自身の理想とする刻線を表現できる。	○	○	○	7
3学期	単元…仮名の書・古典かなへの導入。 【知識及び技能】 仮名の用具用材を理解し、基本的な仮名の線を書くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 墨の濃度、紙の種類などを工夫し、様々な仮名の表現ができる。	・仮名の基本線練習。 ・料紙の紹介、作成。 ・雅號体験。 ・用具清掃。			○		【知識及び技能】 ・仮名用の用具の使い方を理解している。 ・仮名の基本点画を正しく書くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・紙に対して適切なサイズで書くことができる。 ・適切な墨の濃度に加減して書くことができ				3
	単元…仮名の書・平仮名 【知識及び技能】 仮名の用具用材を理解し、基本的な仮名の線を書くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 平仮名の結体を考え、判別し適切な表現ができる。 【学びに向かう力、人間性等】	・紙の折り方(48マス) ・小筆による細字練習。			○		【知識及び技能】 ・仮名の基本点画を正しく書くことができる。 ・平仮名の外形特徴を理解して書いている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・紙に対して適切なサイズで書くことができる。 ・元となった漢字からより適切な結び を使い分けている。				3
	単元…仮名の書・変体仮名 【知識及び技能】 仮名の用具用材を理解し、基本的な仮名の線を書くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 変体仮名の成り立ちを理解・判別し、判別し適切な表現ができる。 【学びに向かう力、人間性等】	・紙の折り方(48マス) ・小筆による細字練習。 ・教科書の用例より選択して各自得意なものを書く。			○		【知識及び技能】 ・仮名の基本点画を正しく書くことができる。 ・変体仮名の外形特徴を理解して書いている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・紙に対して適切なサイズで書くことができる。 ・基本的な変体仮名を判読することができる。 【学びに向かう				2
	単元…仮名の書・連綿 【知識及び技能】 ４種類の連綿を理解し、実際に連綿を書くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 前後の文字によって４種類の連綿を使い分けて表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】	・連綿の形式を４種類に分類し、提示された課題を連綿でかく。			○		【知識及び技能】 ・４種類の連綿を理解している。 ・２文字ずつ連綿で書くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・前後の文字によって４種類の連綿を使い分けて表現できる。 ・例文字まで連綿するか、考えて工夫している。				2
	単元…仮名の書・古典かなの臨書。【知識及び技能】 基本的な仮名の線を用いて古典仮名を正確に臨書することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 連綿を用いて書かれた古典を正確に理解し、表現を工夫出来る。 【学びに向かう力、人間性等】	・古筆「蓬莱印」等 「展覧会出品」まとめ			○		【知識及び技能】 ・流麗な連綿線で臨書することができる。 ・繊細な箇所まで理解して臨書している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・適切な墨の濃度に加減して書くことができる。 ・書かれている内容まで理解して臨書している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・文字				2
	単元…漢字仮名交じりの書 【知識及び技能】 これまでに学んだ仮名の知識をもとに漢字と仮名をバランス良く交えて書くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 古典を生かし様々な表現ができる。	・平仮名や片仮名などのバランスを考え、題材を選び、仕上げる。			○	○	【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 ・これまでに学んだ漢字の古典を活かしている。 ・漢字と調和のとれた仮名を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・後つかの表現を比較してより効果的な表現を模索している。				2
	単元…漢字仮名交じりの書 【知識及び技能】 用具用材の知識や線質の変化によって、漢字と仮名をバランス良く書くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 用具用材や線質に適した紙面構成を工夫し、表現ができる。				○	○	【知識及び技能】 ・漢字と調和のとれた仮名を工夫して、書くことができる。 ・用具用材、線質、構成まで工夫している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・これまでに学んだ漢字の古典を活かしている。 ・漢字と調和のとれた仮名を工夫している。 ・用具用材にも注意を払って幅広				2
											合計 70